

Performance Insight 8.1.0.2

新機能

ハードウェア監視について

Performance Insight(PI) にハードウェア監視を追加

IPMI 監視

- ・ファン、温度、電圧の上限/下限閾値監視
- ・IPMI System Event Log 監視

SMART 監視

- ・SATA/SAS ディスクに関する閾値監視



IPMI Event Log および SMART について

IPMI System Event Log は マザーボード上に搭載されたチップ上に CPU やメモリといったパーツのハードウェアエラー情報が記録されたログです。

マザーボードの種類により収集可能な情報が異なります。

一般的にはベンダー提供のツールにより Web 画面やコマンドの結果などで参照することができます。

PI8.1.0.2 では ipmiutil ユーティリティにより出力された情報を収集し、データの解析・監視を行います。

SMART とは HDD や SSD 自身が持つ自己診断機能です。この情報を定期的に監視することで、障害の予兆検知を行います。ただし、SMART 情報はディスクの故障を 100% 予見するものではありません。不良セクタの発生など故障に密接に関連する情報を取得できるため、ある種類の障害については非常に有効な監視であると考えております。

対応環境 OS

- ・ RHEL/Oracle Linux 6.0 以上 (64bit)
- ・ Windows Server 2008 以降 (64bit)

必須ソフトウェア

- ・ smartmontools version 6.4 以降
- ・ ipmiutil version 2.99 以降

ipmiutil, smartmontools のインストール方法はバージョンや OS, 提供時期により異なるため、それぞれの Web サイトをご覧ください。

ipmiutil : <http://ipmiutil.sourceforge.net/>

smartmontools : <https://www.smartmontools.org/>

注意事項

各ユーティリティの入手方法について

ライセンスの関係上、PI8 に上記のソフトウェアをバンドルしていません。

smartmontools や ipmiutil および必要なソフトウェア類のインストールは、PI インストール前にユーザー側で実施いただく必要があります。

PI8 導入環境がハードウェア監視に対応しているかの確認方法

ハードウェアの仕様によっては、上記ソフトウェアにて情報取得が行えない可能性があります。このため製品導入前に必ず情報収集を行うことができるかを確認いただく必要があります。製品が導入されていない状態で情報の取得可否を判断するための補助ツールをご提供いたしますので「製品に関するお問い合わせ」よりお問い合わせください。